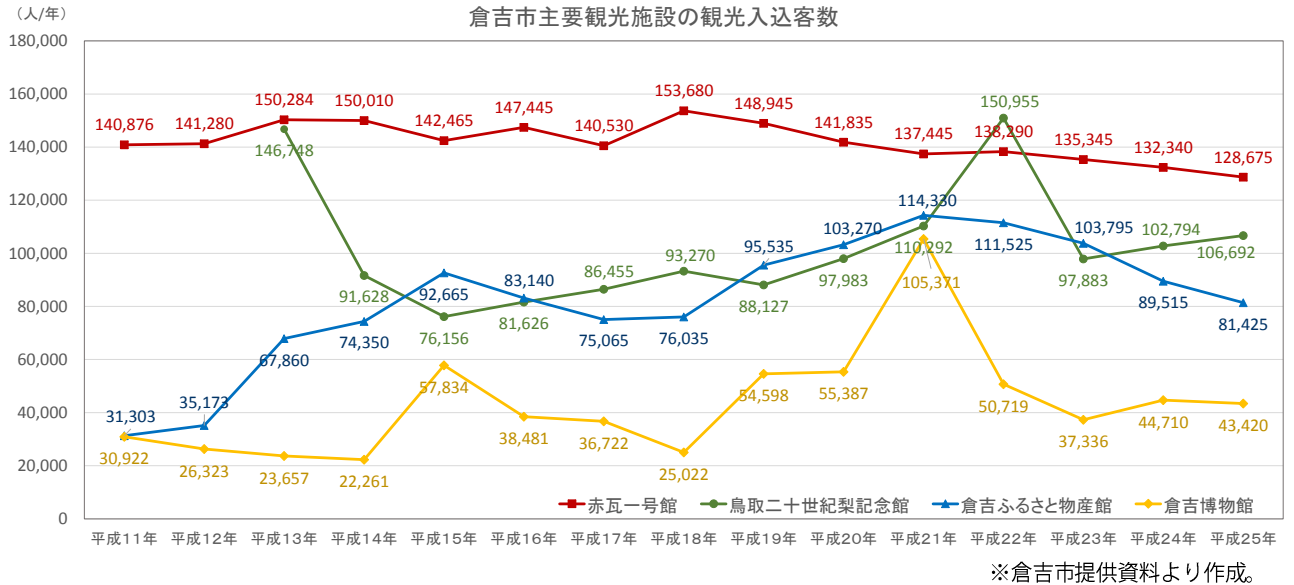


2) 交流人口

①主要観光施設の入込客数の推移

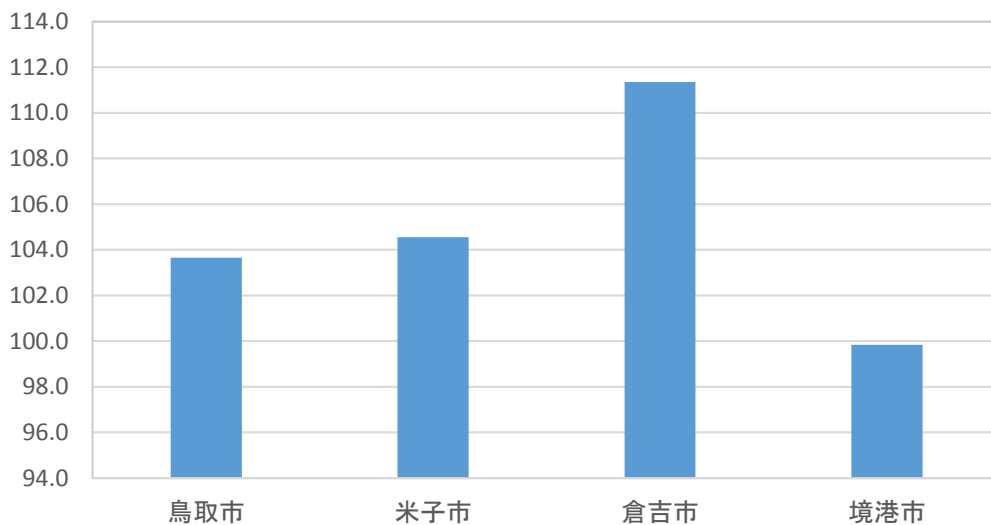
- ・ 赤瓦一号館の入込客数はほぼ横ばい、近年緩やかに減少。
- ・ 鳥取二十世紀梨記念館は、やや右肩上がりに上昇。平成22年に特異値（15万人/年）
- ・ 倉吉ふるさと物産館は、平成21年をピークに減少傾向に転じている。
- ・ 倉吉博物館は、平成21年に特異値（10.5万人/年）。近年は4~5万人の入込客数。



②通勤・通学者数

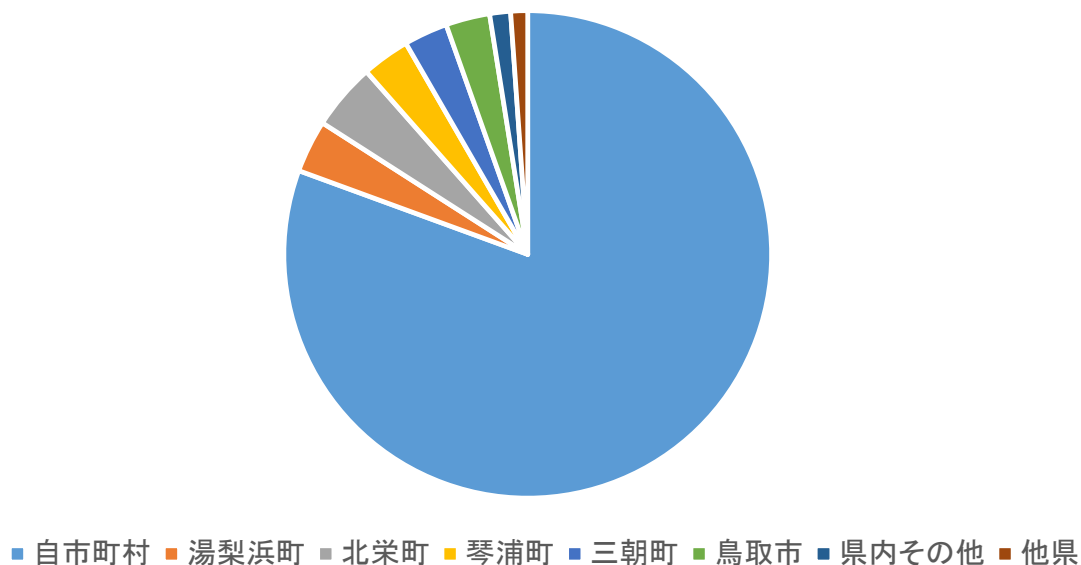
- ・ 鳥取県のお市に比べて、倉吉市は、昼夜間人口比率が高い。

鳥取県4市の昼夜間人口比率



- ・倉吉市は、自市町村内での就業・通学者数が大半を占める。
- ・倉吉市は、周辺の町からの吸引力が強い。

倉吉で居住している人の就業・通学場所



周辺市町村との通勤・通学人口の流出入

